

# お客様本位の技術と製品の開発が、 世界初、業界初を世に送り出してきました。

MJCは、日々新しい研究・開発テーマと向き合っています。変化の激しい市場においてニーズを常に把握し、一歩先の技術を見据えた製品開発を行い、お客様のリスクを最小化し、ベネフィットを最大化する。こうしたお客様本位のチャレンジの歴史が、“世界初”や“業界初”を生み出す力となっています。

# Since 1970

## 1970・1980年

### 計測技術と微細加工技術への挑戦



わずか3名で電子機器の保守業務からスタートしたMJCは、半導体検査や精密測定に着目し、電子計測技術と微細加工技術による製品開発を開始。日本の技術による初のプローブカードやウェーハマニュアルプローバなどの製品を開発・発売しました。

## 1980・1993年

### プロービング技術の確立



プローブカードの生産拠点を青森に開設。プローブカードメーカーとしての礎を築きました。また、半導体でのプロービング技術を活かし、液晶ディスプレイ検査のスタンダードとなる検査装置を世に送り出しました。

## 1994・2003年

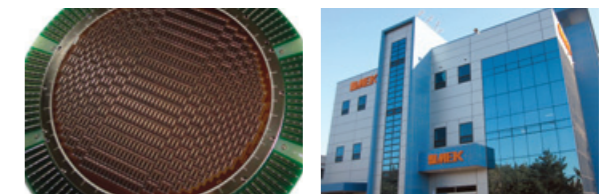
### プロービング技術でグローバル企業へ



カンチレバー型プローブカードと、液晶ディスプレイ検査装置のグローバルリーディングカンパニーとしての地位を確立。海外売上増加にとまじり、海外拠点を拡充しました。また1997年には店頭市場（現JASDAQ）に上場を果たしました。

## 2004年～





### MEMS技術やシステム技術で新たな挑戦



独自のMEMS型プローブカードの製品化で、世界初となるウェーハ一括同時測定を実現させたほか、液晶ディスプレイのAOI装置や半導体のBIST\*\*テストなど、新たな技術での挑戦が実を結びました。これからも、継続的な成長を目指して企業体質の強化を図りながら、コア技術の新たな応用フィールドの開拓を推し進めます。

\*AOI (automated optical inspection) : 自動光学検査  
\*\*BIST (built-in self-test) : 組み込み自己検査

## 技術革新の歴史

1970	1980	1990	2000	2010
<p>1970年 11月</p> <p>創業時、自社開発のウェーハプローバと創業者</p> 	<p>1971年 7月</p> <p>東京都武蔵野市に本社を移転</p> <p>1973年 11月</p> <p>半導体検査装置および精密測定機器を開発、販売を開始</p> <p>1975年 4月</p> <p>商号を株式会社日本マイクロニクスに変更</p> <p>1976年 3月</p> <p>プローブカード開発</p> <p>1977年 8月</p> <p>マニュアルプローバ1号機を完成</p> 	<p>1971年</p> <p>インテルが世界初のマイクロプロセッサ「4004」を出荷</p> <p>1972年</p> <p>富士通が国内で初めてプラズマディスプレイパネル(PDP)を製品化</p> <p>1973年</p> <p>シャープが液晶ディスプレイの電卓を発売</p> <p>1981年</p> <p>米国マイクロソフトがMS-DOSを開発</p> <p>1985年 4月</p> <p>青森営業所を開設</p> <p>1985年 12月</p> <p>液晶ディスプレイ検査装置1号機を完成</p> <p>1989年 8月</p> <p>東京都三鷹市に研究開発拠点として研究開発センターを開設</p> 	<p>1982年 1月</p> <p>パッケージプローブ開発に着手</p> <p>1994年 6月</p> <p>神戸市中央区に関西営業所を開設</p> <p>1997年 4月</p> <p>日本証券業協会に株式を店頭登録</p> <p>1997年 6月</p> <p>大分工場および大分営業所を集約し、大分テクノロジラボラトリーを開設</p> <p>1998年 12月</p> <p>熊本工場および熊本営業所を集約し、熊本テクノロジラボラトリーを開設</p> <p>1999年 3月</p> <p>米国カリフォルニア州に支店を開設</p> <p>2000年 7月</p> <p>青森県南津軽郡平賀町（現平川市）に青森松崎工場を開設</p> <p>2003年 1月</p> <p>中国上海に子会社MJC Microelectronics (Shanghai) Co., Ltd.を設立</p> <p>2004年 5月</p> <p>茨城県に茨城テクノロジラボラトリーを開設し、セラミック薄膜多層配線基板の製造を開始</p> <p>2004年 7月</p> <p>台湾の子会社Taiwan MJC Co., Ltd.を設立</p> <p>2004年 11月</p> <p>液晶ディスプレイAOI装置を製品化</p> <p>2005年 1月</p> <p>世界初のウェーハスケール一括測定プローブカードの製品化に成功</p> <p>2005年 3月</p> <p>中国上海に子会社China MJC (Shanghai) Co., Ltd.を設立</p> <p>2005年 5月</p> <p>半導体BISTテストを製品化</p> <p>2006年 6月</p> <p>米国の子会社MJC Electronics Corporationを設立</p> <p>2006年 10月</p> <p>東京都の子会社株式会社MJCテクノを設立</p> <p>2007年 5月</p> <p>韓国に子会社MJC Europe GmbHを設立</p> <p>2008年 10月</p> <p>韓国に子会社MEK Co., Ltd.を設立</p> <p>2010年 1月</p> <p>国内全拠点をISO9001-14001を認証取得</p> <p>2010年 4月</p> <p>薄膜太陽電池検査装置および太陽電池用ウェーハ検査装置を開発</p> <p>2011年 4月</p> <p>中国江蘇省にMJC Microelectronics (Kunshan) Co., Ltd.を設立</p> <p>2013年 7月</p> <p>大阪証券取引所と東京証券取引所の統合にともない、東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）に上場</p> <p>2015年 11月</p> <p>東京証券取引所市場第一部に市場変更</p> 	<p>2004年</p> <p>韓国Samsung SDIがプラズマで100型超パネルを発売</p> <p>2007年</p> <p>米国アップルがiPhoneを発売</p> <p>2011年</p> <p>東芝が世界初の4Kガラスレス3Dテレビを発表</p>